

# 三歳

## かみおき 髪置のお祝い

昔は、頭髪から病気が入ると考えられていて、子どもが病気になるために、3歳までは男女共に髪の毛を伸ばさずに「ギリ」続けていました。3歳まで元気に成長したら、そこから髪の毛を伸ばす区切りとしたのです。



# 子どもは神様からの預かりもの

# 七五三の係り

七五三篇

## その成長のお祝い、七五三の話

一説によると、七五三の起源は、室町時代に宮中や公家、武家で始まった「帯解おびとぎの儀」。昔は、子どもは神様からの預かりものと考えられており、また七歳まで生きるのがとても大変なことでした。そのため、無事に成長した子どもを神様に見せて感謝する意味を込めて、性別を問わず立派な人に育つたことを祝ったのです。幼児は、着物に縫い付けてある紐を帯代わりに結びますが、帯解の儀で帯を締めることで、魂が外にとびださないようにするという意味もあるそうです。奇数は縁起のいい数という考え方のもと、神様から子どもを預かっている七年間の中の三歳、五歳、七歳をお祝いします。



## はかまぎ 袴着のお祝い

5歳の男の子のお祝いです。幼児に初めて袴を着せて、少年の仲間入りを祝う儀式です。地方によっては、男の子を基盤の上に乗せて行くところもあります。これは、人生の様々な局面で、勝利できるよという願いが込められています。



# 五歳

# 七歳

## おびとぎ 帯解のお祝い

女の子が7歳になった年のお祝いです。これまで着物に紐を縫い付け、帯代わりになっていたものを、大人の仲間入りとして同じように帯を結ぶようにしました。



かわいいアイテムもたくさん取り揃えてあります。



千歳飴は、「千歳=千年」という意味で、引つ張ると伸びることから「寿命が延びる」という意味と延命長寿を願う気持ちで込められた、縁起物です。



訪問できなくて、すみません!!  
呉服屋は訪問営業が多いようですが、突然家に来られても困られるのでは...? そこで松岡屋は、ご用の際のフリーダイヤルを準備しております。必要であれば、訪問させていただきます。どうぞお気軽にお電話ください。

0120-633-0618